

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

「Global Competency Enhancement Program 4 Weeks」
2023 年度 研修実施要項

立命館アジア太平洋大学

「Global Competency Enhancement Program (以下、GCEP) 4 Weeks」は、次に定める実施要項にしたがって 研修を実施します。

I. GCEP 研修概要

(1) GCEP 4 Weeks とは

GCEP とは、社会人を対象に主としてグローバル人材に必要な能力を育成するためのプログラムとして、立命館アジア太平洋大学(以下、APU)が実施する研修プログラムです。

4Weeks は、英語の実践とグローバル人材に必要な特定の分野(ダイバーシティ&インクルージョンやマネジメント)についての知識を習得することを目的とした 4 週間開講のプログラムです。

(2) 研修プログラム内容

①以下の専用セッションの受講を通じて、英語実践とグローバル人材に必要な能力を育成します。

a) English Languages Sessions

時事問題等を用いて、英語の基礎力、ディスカッションやプレゼンテーション能力を養う **Active English** と、ビジネスの場面における効果的なコミュニケーションやメール、プレゼンテーション等について学ぶ **Business English** を通じて、英語運用能力を高めます。

b) Business Masterclasses

ダイバーシティ&インクルージョン、経営に関連するトピック (マーケティングや企業の社会的責任等) を学び、グローバル人材に必要な知識を身に付け深めます。事例を用いた分析やディスカッション、立案等を取り入れた実践的なセッションにすることで、知識定着とビジネスシーンでの即応力を養います。

c) Multicultural Understanding Sessions

文化的アイデンティティおよび異文化環境に適応するプロセスと影響について理解を深め、対話型のアクティビティを通じて異文化感受性を高めるセッションや、文化がコミュニケーションに与える影響を認識し **Cultural Intelligence (CQ、文化的知性)** を高め、異文化環境での効果的なコミュニケーション方法を学ぶセッションを行い、異文化理解力を養います。

d) Peer Sessions (with TAs)

より実践的な言語能力を育成し、異文化理解・適応力を向上させることを目的に、様々な国・地域出身の学生から選抜された **Teaching Assistant (TA)** とマンツーマンで英語によるセッションを行います。

②英語による成果発表

研修の最終時に、研修生による発表会を開催します。発表テーマは、研修生のこれまでの経験や今後の海外派遣予定等を加味し、事務局にて決定します。発表は個人で行いますが、発表に向けた準備は **Peer Session** の TA 学生とともにチームで行います。

③AP ハウス (学生寮) の生活を通じた異文化交流体験

研修期間中は、学生寮である AP ハウスに居住します。世界中から集まる学生たちと同様に AP ハウスのルールにしたがって生活します。積極的に寮生と交流し、寮内イベント等にもご参加ください。

※AP ハウスへの滞在については、寮の運営状況によりお引き受けできず別府市内の宿泊先を別途手配をお願いする場合がございます。

(4) 実施期間

11月27日～12月22日

(5) 実施場所

実施場所は、原則 APU とします。やむを得ない状況の場合は、オンラインにて実施します。

(6) 授業時間

授業時間は、次表の通りです。いずれも基本的には以下の授業時間にしたがって実施されます。

第1限	第2限	第3限	第4限	第5限	第6限
8:45-10:25	10:35-12:15	12:30-14:10	14:20-16:00	16:10-17:50	18:00-19:40

II. 研修生の生活

研修期間は、学生寮であるAPハウスにて、一般の寮生と同様にAPハウスのルールにしたがいながら、寮生活を通じた異文化交流・体験をしていただきます。

(1) APハウス

入寮後、管理人もしくはRA(レジデント・アシスタント)よりAPハウスの利用について説明いたします。

※RA(レジデント・アシスタント)＝寮生がAPUや別府での暮らしを始めるにあたって必要な支援をする学生

①部屋

部屋は個室タイプで、以下が備え付けられています。また、有線LANおよびWi-Fiによりインターネットを利用できます。(PCは各自でご用意ください)

備付設備	机、椅子、デスクライト、冷蔵庫、ベッド、クローゼット、冷暖房、インターネット、靴箱、本棚、電話、洗面台、トイレ
------	---

※ご宿泊いただく部屋の基本セットは以下となります。それ以外は、各自でご用意いただくことになります。

No.	物品	備考
1	ルームキー	部屋の鍵
2	カードキー	APハウス出入口の鍵
3	寝具 (ベッドシーツ、布団、毛布、掛け布団)	部屋に用意しています。
4	その他備品 (トイレトーパー(1個)、ゴミ袋、ハンガー)	在庫が無くなりましたら、各自で購入してください。

※APUは山の上に位置しており、日によって風が非常に強く冷たいです。各部屋には布団一式が用意されていますが、足りない場合は持ち込むことも可能です。

※部屋のコンセントは、1口となっております。

②共有施設・設備

各フロア共用施設として、コミュニティーキッチン、電子レンジ、オーブントースター、TV、個室シャワー、洗濯機、乾燥機、アイロンおよび掃除機がありますのでご利用ください。

キッチンの使用方法については、各フロアのRAにご確認ください。また、共同使用するため、清掃当番が回ってくる場合があります。その際にご協力をお願いします。

③その他設備

各棟に、パソコンルーム、ラウンジなどが備え付けられています。

④飲酒・喫煙

飲酒は部屋の中のみ可能ですが、急性アルコール中毒等のトラブルには気をつけて下さい。また、APハウス内での喫煙は禁止です。APハウス1に設置されている喫煙所を利用して下さい。

⑤門限

APハウスには門限はありません。

(2) 準備物について

衣類、タオル、自炊する方は調理器具(IH対応のみ)、ドライヤー、パソコン等、研修生活する上で必要となるものをご準備下さい。

※APハウスへ送付する場合は、ダンボール箱2つまででお願いします(サイズは問いません)

(3) 食事

APハウスに食堂はついていません。食事はキャンパス内のカフェテリア(食堂)を利用するか、APハウスの各フロアに設置してある共有キッチンを利用した自炊となります。APUカフェテリアでは、和食を始め洋食やその他アジア太平洋地域の料理を楽しむことができます。別府市街に出て食事することも可能です。

※APUカフェテリアの営業時間についてはAPU-COOPのウェブサイトをご確認ください。

<https://kyushu.seikyou.ne.jp/apu/index.html>

(4)学内施設の利用

ライブラリー(図書館)、パソコンルーム、ジム(運動器具)は、学生と同様、ご利用可能です。

(5)生活協同組合

キャンパス内に生活協同組合のショップがあります。弁当、飲料、菓子、食品、文房具、書籍、その他日用雑貨が取り扱われています。APハウス1の1階にも、小規模な生活協同組合の店舗があります。

(6)ATM

キャンパス内に、以下の金融機関のATMがございます。

金融機関:ゆうちょ銀行、三井住友銀行、大分銀行および大分みらい信用金庫

(7)APUヘルスクリニック

万が一病気や怪我をした場合、応急処置ができます。治療が必要な場合は、別府市内の病院・診療所を紹介いたします。

※ヘルスクリニックでは保険証の提示は必要ありませんが、病院受診が必要な場合もありますので念のため保険証はご持参ください。

(8)交通

原則、公共交通機関をご利用いただきます。大分交通バスと亀の井バスがご利用可能です。仕事の都合上、やむを得ず車をご利用することがある場合は、事前に事務局にお問合せ下さい。

Ⅲ. お申し込み手続き

(1)申込からGCEP研修終了までの流れ

※企業・団体からの申込のみとなります。個人の方のお申し込みは受け付けておりませんのでご注意ください。

①	WEB申込	申込フォームよりお申し込みください。
②	実施判断	最少催行人数に満たない場合は実施いたしません。 下記に定める期限までに判断をし、ご連絡いたします。 また、申込者多数の場合は締切を待たず募集を終了することがあります。
③	協定書の締結	GCEP 4Weeks プログラム所定の協定書を取り交わしいただきます。 必要に応じて貴社法務担当部門へのご確認をお願いいたします。
④	IES、アンケート(事前)	研修前に、各研修生の方に IES 受験とアンケートへのご回答をいただきます。
⑤	研修開始～修了	研修生がプレゼンテーションを行う成果報告会は、貴社のご担当者様も観覧いただくことが可能です。研修開始後に開催のご案内をお送りいたします。
⑥	IES、アンケート(事後)	研修後に、各研修生の方に IES 受験とアンケートへのご回答をいただきます。
⑦	研修成果報告	研修生の研修成果(言語運用能力、成績等)の報告書を提出いたします。

(2)WEB申込締切

2023年8月31日(木)

(3)実施判断

各実施期間において当プログラムが実施されるか否かは、申込締切までに貴社に報告させていただきます。

(4)参加資格

- ・日常会話レベルの英語力を有していること。
- ・研修全日程に参加できること。

Ⅳ. 費用および支払方法

費目	内容	金額
A) プログラム費用	GCEP 専用のプログラムに要する費用	350,000 円
B) APハウス滞在費	APハウス滞中に要する費用(入居費、住居費、水光熱費等)	82,000 円
C) プログラム運営費	研修生サポート全般、報告会等の企画・運営	105,000 円
D) 傷害保険料	研修期間中にご加入いただく保険に要する費用	1,000 円
合計		538,000 円

※生活費や食費は含まれておりません。別途各自でご負担ください。

(2)支払方法

APUは、研修期間が修了した時点で、確定した費用の支払請求書を貴社に請求します。研修生が複数人の場合は、その合計費用の人数分を貴社に請求します。貴社は、当該支払請求書を受領した日から請求書に記載の納付期限までにAPUの指定する口座に費用の全額を納入してください。分割納入はできませんのであらかじめ所定の金額をご用意ください。

また、受講が開始された後の辞退は全額費用が発生します。

なお、納入された費用は、理由のいかんにかかわらず返還できません。

V. その他

(1)APU Campus Terminalについて

大学から学生への必要な情報を連絡するシステムで、研修生もご利用頂けます。入学後にAPU Net IDをお渡します。主に大学の行事や連絡事項、個人宛の連絡、休講・補講・教室変更情報などの情報を掲載しています。

(2)休講の対応について

台風や雪等の自然災害や交通機関が不通になった場合、教員都合等によりオンラインへの変更または休講となる場合があります。その場合はメールにて通知いたします。

(3)申込後の辞退について

WEB 申請後に辞退をする場合は、APU 事務局へご連絡の上、書面(書式自由)をもってご通知下さい。事務局が書面を受理した時点で、正式な申込辞退となります。ただし、受講が開始された後は、原則として、辞退はできません。

(5)GCEP 研修の停止または中止について

地震、噴火、津波、火災などの自然災害等で GCEP 研修の全部または一部を停止または中止した場合は、実施できなかった研修の期間に応じて費用を減免し請求します。減免の適用範囲はプログラム運営費となります。減免額についてはAPUにて決定します。

(6)個人情報について

申請者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。APU は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的以外の個人情報は利用いたしません。また、第三者に提供いたしません。

- ①研修実施にかかわる、各種情報(セミナー、イベントやホームページ案内等)の提供や連絡等を行うため
- ②申請者についての統計、データ分析を行うため
- ③将来的な研修内容改善に活かすため

(7)研修期間中の盗難、紛失、事故等についてAPUは責任を負いません。予めご了承ください。

(お問い合わせ先)

〒874-8577

大分県別府市十文字原 1-1

立命館アジア太平洋大学

GCEP 事務局(学長室)

TEL: 0977-78-1136 / FAX: 0977-78-1113